

夢の浮島

緑と自然の豊かさがやどる壱岐

2025
No.85



ノルディックウォーク参加者の皆さんと、モルック競技へも挑戦



法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして
企業の発展を支援し地域の振興に寄与し
国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体
である

消費税納期内納付

法人会一斉運動

発行所

公益社団法人 壱岐法人会
広報委員長 川上晴美
事務局
壱岐市郷ノ浦町東触590番地4
TEL・FAX 0920 (47) 5880
Email:ikifojin@siren.ocn.ne.jp
http://iki.or.jp

令和7年1月31日

年頭のご挨拶



(公社) 壱岐法人会
会長 立石 孝廣

新年あけましておめでとうございます。会員皆様には、ご健勝にて新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

本年も、当法人会の事業活動に一層のご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

昨年の幕開けは能登半島地震災害や航空機事故の発生、追い打ちをかけるように9月の大規模降雨災害の発生など、巨大地震の発生を思わせる大自然の猛威を感じた年でもありました。

政治的には石破新政権に代わり初めてのお正月を迎えました。一方経済的には、日銀がマイナス金利政策を解除し、日本の金融政策は正常化に向けて大きく転換していくと報じられており、景気の回復を望むばかりです。加えて20年ぶりの新紙幣も発行されました。とは言え、円安傾向は続きあらゆる物が値上げとなり国民生活を大きく脅かしています。

依然としてコロナ感染症は終息せず、ロシアのウクライナ侵攻や世界各地での異国間紛争は収束することなく続いている、全世界の平和と秩序の混迷、物価高の誘発は世界的な景気に大きな影響を与えています。

このような中に今年度は第12回定時総会に内田明子さんを講師にお迎えして、特別記念講演を実施することが出来ました。併せて、会員相互・異業種間交流の場である懇親会についても、今年は5年ぶりに開催することができ、久しぶりに関係機関のご来賓の皆様や会員の方々と懇談の時間を持つことができたことを大変喜んでおります。

青年部会・女性部会が毎年実施しています「租税教室事業」や「税に関する絵はがきコンクール事業」は、各学校のご理解ご協力はじめ、壱岐税務署ほか関係行政機関の温かいご支援のお陰で実施する事ができました。心より厚くお礼を申し上げる次第です。

全国的にも法人会を取り巻く環境は厳しいものがあり、親会ばかりでなく、青年部会・女性部会会員の減少も喫緊の大きな課題となっております。

壱岐法人会は役員はじめ会員皆様並びに税理士会等関係者のご支援ご協力で、会員数は329社と近年は退会会員も増えて参りましたが、依然として組織率では県下8法人会の中で不動の1位を堅持しており、改めて感謝申し上げます。

これからも会の活性化を図るべく会員増強に努めて参りますので、旧に倍しましてお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員皆様はじめ従業員皆様並びにご家族皆様のご多幸と事業のご隆盛、そして新型コロナウイルスの終息と世界平和が実現されることを、心から祈念して年頭にあたってのご挨拶と致します。

新年のごあいさつ



壱岐税務署長 高橋 郁子

令和7年の年頭に当たり、公益社団法人壱岐法人会会員の皆様に、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

壱岐法人会会員の皆様には、旧年中、税務行政全般にわたり、深いご理解と格別なご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

早いもので、私が壱岐税務署に赴任して半年が経ちました。

以来、貴会会員の皆様とは、役員会、税務研修会及びイベント会場等々に於いて、直接の交流もあり、貴会の活動の歴史・現状・想いを感じることができた半年となりました。

年間を通じた貴会の事業活動は、税に関する啓発活動のみならず幅広く社会貢献活動にも取り組まれ、立石会長をはじめ役員の皆様方のご尽力、並びに会員の皆様方のご理解とご協力の賜物であり、税務行政に携わる一人としてお礼申し上げますとともに、皆様のエネルギーに大いに影響を受け、島の内外問わず、『壱岐』と名が付くイベントやニュースには自然と心が動く様になり、壱岐島の成り立ちから、人口・産業の推移まで、私自身の吸収意欲も高まるばかりです。

さて、国全体が、少子高齢化とデジタル化の社会を迎えており、国の財政基盤を担う税務行政につきましても、改正電子帳簿等保存制度・消費税のインボイス制度・定額減税・ダイレクト納付など、制度の周知と手続のデジタル化対応が求められているところです。

貴会会員の皆様へは、研修・説明会の開催等を通じて、国税庁が示す税務行政の将来像をいち早く知っていただき、業務へのあてはめ・対応についての検討の一助となるよう、引き続き「事業者の業務のデジタル化」に向けた後押しを行ってまいりたいと考えています。日々の変わらぬ業務の過程に、「デジタル化したアクション」を一つ設けて頂く一例として、毎月の源泉所得税の納付など、納付回数が多い税目には「ダイレクト納付」を利用してはいかがでしょうか。また、納税証明書の申請を事前に電子申請して入手するのはいかがでしょうか。会員企業の皆様には、是非、利用に向けてのご検討をお願いし、利用後のご意見も寄せて頂けますと大変有難く存じます。

間もなく税務署では、令和6年分の所得税及び復興特別所得税等の確定申告の時期を迎えます。税務署内には2月17日(月)から申告相談会場を開設いたしますが、税務署に足を運ばずにご自宅等からマイナポータル連携が便利なマイナンバーカード方式による「スマホ申告」及び「振替納税」の利用を推進しておりますので、所得税等の確定申告が必要な従業員の皆様へご利用のお声かけをどうぞよろしくお願いいたします。

結びに、已年の新年を迎え、壱岐法人会会員企業の皆様及びご家族の皆様が、ご自身による実りが成され、壱岐島の実りと成るご繁栄の年となりますよう、心から祈念申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和6年度『税を考える週間』

11月11日～17日

納税表彰式

令和6年度の壱岐税務署主催納税表彰式は、受賞された方々の事務所を訪ね表彰式が行われました。



税務署長納税表彰受彰者
原田 貴司 様 壱岐間税会 理事



税務署長感謝状受贈者
鵜瀬 守 様 壱岐法人会 監事



税務署長感謝状受贈者
下条 洋 様 壱岐間税会 理事



ご協力いただいた税連協役員並びに税務署職員、
関係団体の皆さん。

税のひろば



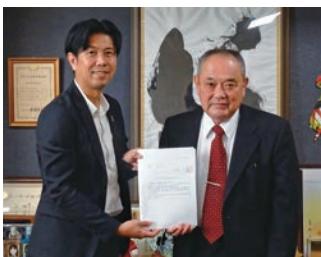
賑わいを見せていた会場の様子



税務連絡協議会役員による抽選会の模様

昨年に続き JA 壱岐市・JA フェスタの会場(11月9日・10日)にて「税のひろば・税金クイズ」を開催。多数の来場者の方に声をかけ 1,800 通余りのご応募を頂きました。
11月27日・壱岐税務署会議室において 150 名の当選者を抽選し、それぞれに商品券を送付しました。

親会活動報告



税制提言活動活動

10月30日（水）壱岐市役所並びに議会事務局を訪ね、令和7年度税制に関する提言書を、篠原市長と小金丸議会議長へ、立石会長より手渡しました。また、長崎選出国会議員の方々へも提言書を発送しております。



結の会バザー祭参加・協力

立石会長・長峰副会長・西川女性部副部会長
事務局で参加しました。11月17日（日）

令和6年度 年末調整説明会を開催

会員他 67名が出席。壱岐税務署の説明を受けました。11月18日（月）

女性部会活動報告



税に関する絵はがきコンクール作品審査会

12月4日（水） 壱岐税務署会議室

最優秀賞・壱岐税務署長賞・壱岐市長賞の3賞を含む13作品を選考しました。最優秀作品については、九北女連協の審査に臨んでいます。



冬のいちごプロジェクト

マリンパル壱岐・イオン前広場
12月17日（火）

冬のいちごプロジェクト

スーパー・イチヤマ店舗前
12月18日（水）

青年部会活動報告



税務研修会 11月14日(木)
芦辺 うめしまにて 17名参加



租税務研修会 高橋署長による卓話
2名の新規会員がこの日より参加。



チャリティ事業義援金贈呈式
今年も壱岐市社会福祉協議会を通じて、12月12日、
壱岐市共同募金へ贈呈させていただきました。



1月23日(木)、壱岐税務署会議室で令和6年に
法人を設立された10社への法人説明会が開催され、
税制面などの説明会が実施されました。

国税の納付は、簡単・便利なキャッシュレス納付で！



キャッシュレス納付の 3つのメリット！

- 自宅やオフィスから納付可能！
- スマホやPCで簡単手続き！
- 現金管理の効率化！

各納付方法の詳細は、
国税庁ホームページを
ご確認ください。



選べる納付手段

振替納税

振替納税の申込をすることで、毎年の確定申告等に係る国税を口座引落により納付する方法です。

ダイレクト 納付

ダイレクト納付の申込をすることで、e-Taxから簡単な操作で口座引落により納付する方法です。

インターネット バンキング等

インターネットバンキングまたはATMから納付する方法です。

クレジット カード納付

インターネット上のクレジットカード支払の方法を利用して、「国税クレジットカードお支払サイト」から納付受託者に納付を委託する方法です。

スマホアプリ 納付

「国税スマートフォン決済専用サイト」から利用するスマホ決済アプリ(Pay払い)を選択し、納付受託者に納付を委託する方法です。

全国青年の集い・福井大会に参加して

青年部会部会長 市山 英誉



2024年11月7日木曜日から8日金曜日にかけて、法人会青年部の全国大会が北陸の福井県で開催されました。壱岐法人会から部会長の市山と、副部会長の吉田さん、理事の末永さんの3名で参加して参りました。

福井までのルートは、新幹線、サンダーバード、北陸新幹線のルートで行きました。他の地域からは、石川の小松空港からのルートも多かったです。

初日は、租税教育活動プレゼンテーション大会でした。各地域の代表合計11組の租税教室を拝見させてもらいました。その後、健康経営大賞のプレゼンが5法人会、5企業あり、採点をしてQRコードで投票という現代的な手段で投票してまいりました。

部会長ウェルカムパーティーの席は、8日の朝の部会長サミットの席と同じで、部会員の多い順に席が配置されているので、同規模の法人会青年部の部会長と話すことができる非常に刺激的な機会となりました。

長崎県の部会長と部員たちの集まりである県連ナイトが7日のウェルカムパーティーと同じ日に予定されていたので、長崎県の各部会長とパーティーを早めに抜け出し、県連ナイトの会場に移動しました。長崎の地域の仲間たちとの意見交換も非常に重要なことで、ここでも大きな学びをいただきました。

8日の朝9時から、全国部会長サミットです。今回は部会員増強だけを議題に8名の各地域の部会長と話をさせていただきました。全国どこでも部会員の増強が課題として上がっていて、壱岐法人会青年部も卒業する部会員ばかりで入ってくれる部会員が少なく、部会員の減少が止まりません。卒業しても自社の若手社員を入会させて部会員の数を維持することも大切なことだと話をしました。

会場が初日はフェニックスプラザ、二日目がサンドーム福井と移動が大変でしたが、午後から記念講演として元フジテレビアナウンサーの笠井信輔氏が「足し算で生きる～がんステージ4からの生還～」と題して講話をされました。血液の癌・悪性リンパ腫から復帰までの激動の日々、それによって得た「引き算と足し算の縁」などについて語っていただきました。

法人会青年部の全国大会は2,000名ほどの法人会青年部の会員が集まります。非常に自分自身の勉強にもなるので、もっと多くの壱岐の青年部会員に経験してもらえるとプラスになると思います。これから多くの会員がこの大会に触れ合えることができるよう尽力していきたいと思ってます。



【 壱岐税務署からのお知らせ スマホ・パソコンから確定申告！】



確定申告には、ご自宅からスマートフォン・パソコンでご利用いただけるe-Tax（電子申告）が大変便利です。

多くの方が訪れる 確定申告会場に出向かなくても、マイナンバーカードとICカードリーダライタ又はマイナンバーカード読み取対応のスマートフォンがあれば、e-Taxを利用して申告書が提出できます。

令和6年分の確定申告では、ぜひご自宅からe-Taxをご利用ください。

ICカードリーダライタがなくてもスマホでOK！

パソコンの画面に表示された2次元バーコードをスマートフォン（マイナンバーカード読み取対応）で読み取れば、マイナンバーカードを使ってe-Taxで送信できます！

※WindowsのMicrosoft Edge、Google Chrome、macOSのSafari、いずれにも対応。

ICカードリーダライタ／
がなくてもOK



青色申告決算書・収支内訳書もスマホで作成可能！

スマートフォンでも青色申告決算書・収支内訳書が作成可能です！



スマホ画面



パソコン画面

スマホで簡単、納付手続！

振替納税

e-tax（スマホ等）又は書面で振替依頼書を納付の期限までにご提出すれば1度の手續で指定の口座から毎年自動で引き落とし！

お出かけ不要／



スマホアプリ納付

普段ご利用のPay払いで納付可能！
利用可能なPay払いは国税庁ホームページをご確認ください！

詳しくは
コチラ→

